

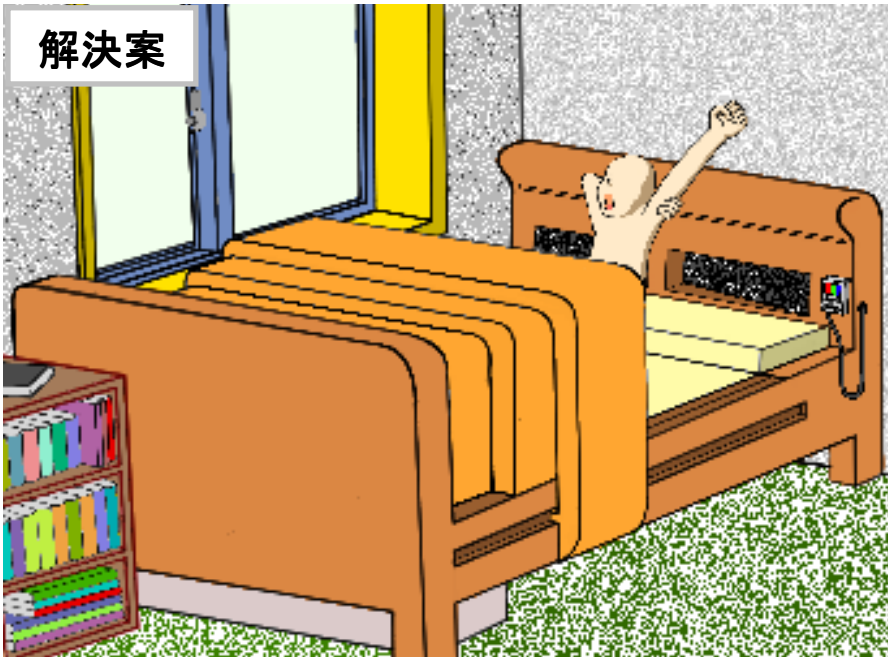
# Bed for the alone

～ベッドは一人暮らしのために～

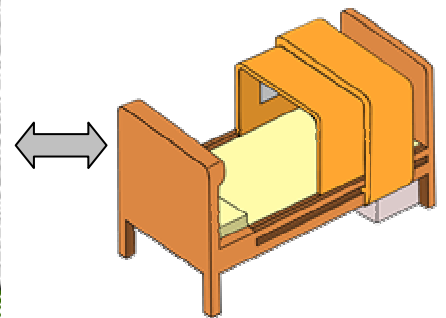
## 問題

・布団に入った時に暑いor 寒い ・硬さが合わない ・すっきりとした目覚めが得られない

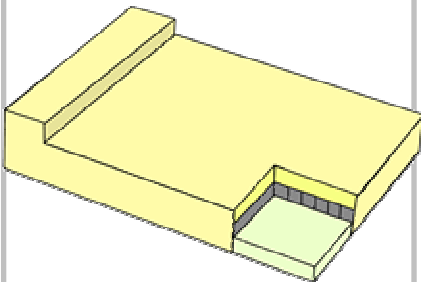
## 解決案



コタツ型に変形

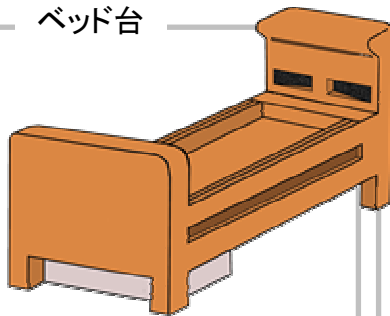


枕・マットレス



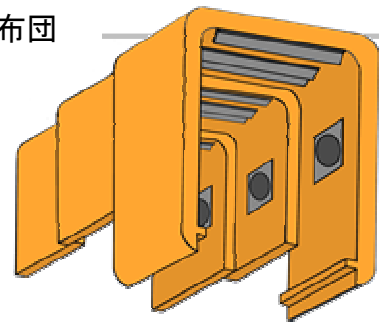
- ・枕とマットレスの一体化
- ・空気圧で硬さの自動調節
- ・体圧センサで体勢の変化に対応

ベッド台



- ・各部分の制御装置
- ・指向性スピーカーと自然光ライトですっきりとした目覚め
- ・コンプレッサー搭載

布団



- ・エアコンのような冷暖房機能
- ・エアカーテンで内部の空気を逃がさない
- ・サーモグラフィで温度の自動調節
- ・目覚ましと連動
- ・加湿除湿機能

## まとめ

枕・マットレスの硬さ、布団の温度を自動調節することで個人に合った快適な睡眠を得られ、目覚ましと連動した機能により自然に目覚めることができる。よって、一人暮らしの生活を向上させて、安らぎを与えられる。

金沢工業大学  
2007年度 工学設計Ⅱ

プロジェクトテーマ : 一人暮らしに安らぎを与える寝具  
クラス番号 : ER301  
チーム番号 : 2  
チーム名 : (・\_・)・・・エツ?  
チームメンバー名 : 岩尾 真之  
大形 祥平  
酒井 岳志  
佐藤 元氣  
多田 洋平  
担当教員名 : 中村 純生